



## 胸を張って、渡ろうよ

### ただ今・・・横断歩道での歩行者

#### 優先強調月間

午前八時の国道262号線。大内矢田の横断歩道——白いヘルメットをかぶり、自転車通学の中学生の団。横断歩道を渡ろうと手を上げた。出勤の乗用車と、大型タンクが中学生の目の前を風をうずまかせ、排気ガスをあびせてゴウゴウと走り去る。なかなか、車は停まらず上げた手も心持ち下がったようだ。二三十台通り過ぎ、ようやく車が停まっ

た。ギ、ギ、ギューと後続車がするどいブレーキ音をきかせて停まった。

歩行者が安心して横断歩道を渡れるように、山口署では十一月一日から横断歩道での歩行者優先強調月間を始めた。

これは歩行者は堂々と渡れる横断歩道を小走りに渡ったり、車は横断歩道を無視して高速道を走っているような感じといった、異常な状態を改めようというものです。

歩行者は横断歩道を渡る時には、必ず手を上げてはつきりとした意志を車に合図して小走りではなく堂々と渡りましょう。また、直前の車には合図はしない。運転者は横断歩道の手前では安全速度を守り、横断しようとする歩行者があれば必ず一時停車しましょう。

#### おもな内容

- 花がとりもつ 2ページ
- 明るい町づくり 2ページ
- 「洗剤」について 3ページ
- 秋の火災予防運動 2、3ページ
- 「みんなの広場」どんと遊んで、本を読む 4、5ページ
- 東・西・南北 4、5ページ
- 昭和四十八年度上期財政公表 6、7、8ページ
- おしらせ 8ページ

# 花・・・がとりもつ 明るい町づくり

## 「花いっぱい市民のつどい」を開く

### 優秀地区など表彰

「花いっぱい市民の集い」が十一月八日県農業試験場で開かれました。

「花いっぱい運動を推進し、環境の美化と情操豊かな市民性を養うとともに、住民の連帯意識を高めてゆこう」というねらいです。



集いには、花いっぱい運動をすすめてきた公民館、子ども会、婦人会、小・中学校、職場や一般市民約八十人が参加し、ことしの花だんコンクールの表彰、実践発表、花づくりの講話などが行なわれました。

山口国体から十年目のことしは、花いっぱい運動が町づくり、人づくりの「柱」として各地区に受けとめ兼行市長から表彰状が渡されました。受彰地区等は十月一日号をこらなくください。

山口国体から十年目のことしは、花いっぱい運動が町づくり、人づくりの「柱」として各地区に受けとめ兼行市長から表彰状が渡されました。受彰地区等は十月一日号をこらなくください。

### 地域活動の「柱」として

山口国体から十年目のことしは、花いっぱい運動が町づくり、人づくりの「柱」として各地区に受けとめ兼行市長から表彰状が渡されました。受彰地区等は十月一日号をこらなくください。

### 汗を流して見つけたもの

の美化、人づくり、連帯のある地域づくりを願ったのです。ことし十四部落に花だんがつくられ、地区をあげて取り組んできました。夏の夕方など地区を見学し深い感銘を受け、こ

### 新しい連帯感が芽ばえた

#### 実践発表から

を回ってみると、子どもからおとしよりまで、花だんの手入れをしている美しい情景に接し町づくりの「基本的なもの」をつかんだと確信しました。

### 山口青年会議所で募集した

「市の木」、「市の花」の募集には多数の応募がありました。十一月三日に制定、発表の予定でありましたが、都合により延期しました。

### 発生五十四件 四人が死亡

ストーブやかたつなど暖房器具の使用も始まり、これから火災の発生しやすい季節となります。

十一月二十六日から十二月二日まで、全国一斉に「秋の火災予防運動」が展開されます。

「隣にも声かけあってよい防火」これが、ことしの統一防火標語です。

ことし一月から十月末までの山口市の火災の状況は建物隣にも声かけあってよい防火



### 「防火教室」を開きましょう

消防署では町内会や事業所、学校等で「防火教室」を開設し火災防止につとめています。火災予防運動期間中に限らずいつでも希望のとき防火教室を開設します。消防署までご連絡ください。

### 秋の火災予防運動

11月26日～12月2日

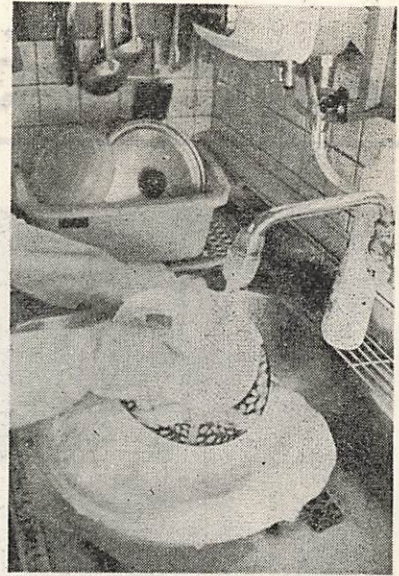
二十七件、山林十三件のほか、たき火や子どもの火あそびなどで、草むらや川土手を焼くなどの火災が十七件、合計で五十七件の火災が発生し、約六千万円の損害と、四人の死者を出し、四人が負傷しています。

建物火災のうち大半は一般家庭からの出火で、そのほとんどが火の取り扱いの不注意、不始末によるものです。

### 家庭の安全 点検をしよう

毎日使っている火も慣れてしまおうと、つい油断しがちです。ふだん気がつかなかったことも、よく点検してみますと、案外危険なところがあるものです。いま一度、次のような点について、安全総点検

- 火を使う場所の近くに燃えやすい物はないか。
- 火を使う器はこわれていないか。



「洗剤」についてアンケート

最近、中性洗剤で皮膚障害を起したり、皮膚吸収による胎児への影響など合成洗剤の安全性がクローズアップされています。市商工課ではこのほど市消費生活モニター、生活学校生などを対象に洗剤についてのアンケートを行いました。(配布数290部、回収数255部、回収率87.9%)

# 手袋をし、よくすすぎよう

## 十一月から使用基準が実施

(洗剤の内容は石けん、洗たく用、台所用、住宅用などを含みます)  
洗剤の取り扱いでは「素手のまま扱う」というのが七六・九

割と多くいつも「手袋をはめる」というのは、わずかに一・九割。「冬期だけはめる」が二〇割。  
洗剤は石油を原料としてつくられ、手のあれ、皮膚障害だけでなく、皮膚から吸収されて胎児への影響など最近とくに問題になっていきます。

このため、厚生省では今年四月に台所用中性洗剤の成分規格と使用基準をきめ、十一月一日から実施されました。  
それによると、野菜、果物を洗うときつける時間は五分以内、すすぎは流水で野菜、果物が三十秒以上、食器で五秒、た

## カ・ハエの越冬場所をなくそう

11月16日～12月20日・秋季清掃強調月間

市では、十一月十六日から十二月二十日までを「秋季清掃強調月間」として、健康で住みよい生活環境づくりの期間としています。

家屋内外の大掃除、とくに下水溝や小河川など日頃掃除のゆきとどかないところのドブさらえなどを重点的に行ないましょう。下水溝などはカやハエなど衛生害虫の越冬場所となりま

す。いまのうちに発生源をなくしておきましょう。

### 河野三十さん(驚流狂言)

四十八年度秋の叙勲で、山口市からは驚流狂言保持者の河野三十さんら次の八人のかたが受賞されました。敬称略。  
▽旭五・元公立小学校長熊野

## 「汚染源」の自覚も…

め水の場合二回以上となっていてます。

### まだ説明されていない体内吸収の影響

アンケートによりますと、これまで、洗剤を使って「障害があった」というのが二三割ありますが、そのほとんどが手の荒れなどです。しかし、問題はこうした表面的なことだけでなく主成分のABS系の毒素が体内に入った場合の影響がまだ究明されておらず、予防の上からもゴム手袋をすること、よくすすぐことを実行してください。  
川や海をよごしている

アンケートで寄せられた意見の中に「川や海をよごしている洗剤の使い過ぎについて、私たち自身考えなければならぬことを痛感する」というものがかた

くさんありました。洗剤は多く使ってもむだなだけでなく、環境汚染の大きな原因になっていることを自覚したいものです。

汚泥がたまって流れの悪いところ、悪臭が発散しているところなどが各所にみられます。  
町内集会などではなし合い、一斉に実施するようにしましょう。

### 働く青少年の善行者を表彰

十一月十一日、市福祉センターで、次の九人の働く青少年の善行者を表彰しました。敬称略

- ▽野村正人(宮野下・会社員)
- ▽藤井郁夫(赤妻町・新聞販売所)
- ▽吉本匠(旭通り二丁目)
- ▽伊藤欣吾(小鯖河原)
- ▽同▽大草隆幸(飯田町)
- ▽同▽同▽

### 間違った使い方や無理な使い方をしないか。使ったあと始末はよいか。老人・病人・幼児を守る

昨年の全国の犠牲者一千六百七十二人のうち、六十一歳以上の老人と五歳以下の幼児で四四四の七百四十四人が死亡しています。  
・老人や幼児や、からだの不自由な人を一人残して外出しない。  
・できるだけ出入口に近い部屋に就寝させ、二階は避難がむづかしい。

### 備えよう

ことしの建物火災二十七件のうち、十七件はバケツ消火や消火器を使って早く消火したためボヤですみ、消防自動車到着したときは鎮火して

- 清水潔(大市町)
- 同▽田中美穂子(宮島町)
- 同▽重村良男(河村俊文)
- 同▽同

### 48年度納税表彰者(山口税務署)

- △山口国税納税貯蓄組合連合会長表彰▽中河原・小倉久夫、名田島・広島龍彦
- △山口税務署長感謝状▽駅通二丁目・清水義久、下後河原・戸田建治郎

### 故長井徳治郎氏の頌徳碑できる

宮野財産区の創設者故長井徳



治郎氏の頌徳碑が宮野出張所前に建立され、この除幕式が十一月三日、兼行市長、地元民が出席して行なわれた。(写真)

### 林野火災総合訓練

11月28日・西方便山

十一月二十八日、午前十時から正午までの間、吉敷中尾から西方便山にかけて、山口県主催の大規模な林野火災総合対策訓練が実施されます。この訓練では、山口市側(吉敷地区特別林野)で多量の発煙筒を使用します。火災とま

11/26 50

# んで、ほんをよむ



最近の読書調査により「本をよく読むものは行動も活発」という傾向がみられます。子ども…本もじっくり読み、どろんこになっていっぱい遊ぶ—という子どもの時代でありたいものです。児童図書館の活動の紹介と、「遊び」について考えてみました。

## 児童図書館

児童文化センターの建て物内に併設されています。児童図書専門に備えている山口県で唯一の施設で、蔵書数は現在八千冊、年間七、八百冊の新規購入をしています。

子どもといっしょに本を読まれるおかあさんも多い。▽館内閲覧 館内で本を読むのは自由。▽個人貸出 一人一冊一週間以内。ただし遠い人には一人二冊。四月から十月までの帯出登録者六百七十四人。中学生より小学生の利用が多い。

## はんじようしてます「団地図書館」

### 貸出し文庫に親しむ山大職員アパート

「子どもの本を親もよく読むようになり、日常の会話の中で読んだ本の一節を入れてはなしたりして、親と子の心のスキ

ンシップ」というものが生まれようです。湯田温泉六丁目、山口大学職員アパートでは児童図書館の貸し出し文庫を五年前から利用しています。

幼児の時から本に親しむ習慣をつけたい、児童図書館まで出向かなくても手軽に本を読ませたい—こんな母親の願いで同アパートの武宮多志子さんと二人が貸し出し文庫の利用を思いついたのが始まりで、最近では本好きの母親が積極的にこの貸出し文庫の世話を買って出て十人となった。本は二か月ごとに交換する。

▽団体貸出 五十冊以内、三か月間。とにかく、グループをつくって申し出になれば配達などにも応じるようにしています。アパート、団地、そのほか小グループで気軽に利用され、子どもたちに喜ばれています。現在二十グループに貸出しています。団体には紙芝居も貸出します。利用は、いずれも無料です。みなさんの利用状況に応じるよう、ためになる本、おもしろい本など備えるようにしています。秋から冬にかけて本に親しめるチャンスです。▽開館時間 十月～三月は、午前九時から午後四時三十分まで。

五・六人で児童図書館に向いて、幼児向けを主として年齢的になるべくかたよらないように五段階に分けて六十冊を選ぶ。

児童図書館で本の一覧表を作ってもらい、本の置き場所は、交換のときに世話人宅を巡回している。家庭に一つの本棚がある楽しさも味わっている。

「いつでも好きな本がすぐ子ども達の手が届き、自然に本に親しむようになりました。アパートにみんなの図書館があるということが子ども同志、親同志の連帯感も生まれたようです。」

武宮さんたちは、貸し出し文庫が取り持つ仲間づくりを喜んでいます。

## 東 西 南 北

### 花の道を走る

いなか道を子どもたちが走る。いいものです。車も少ない。



く「走る道」のあるこの子たちが、うらやましいほどです。花だんには、サルピヤやマリゴールドが満開です。暑い夏、花いっぱい汗を流したこの子たちが、いま、花の香につつまれて、秋の道に汗を流したらせて走る—。花の二島、体力づくりの二島。「花も実もある」ふるさとづくり。公民館まつりのロードレース(十一月四日)には、小・中高生あわせて参加者二百人。すずきがなびき、花が咲き乱れ、そして「車」の少ない「いなか道」を走ることの楽しさを、この子たちは知っているんです。

### 大殿婦人会 俳句教室

大殿婦人会俳句教室(世話人吉岡稲子さん・会員十人)が発足したのは、昨年六月。まだ自分で絵を画き、句をつけるのではなく、先生のお手本をもとに習作に余念がない。

### つどい

「自分で絵を画き句をつけるようになればさらに楽しいでしょう」といふ会員。月二回、第一、第三木曜日の午後、福祉センターで例会を開いている。



「着実に進歩している。上手下手より面白味のある方がいい」—先生の大場叔水さん。

# どんと遊

十一月一日号の「みんなの広場」で、胸囲が落ちる「過保護、プラブラの象徴？」として市内小学生六年男子の胸囲の低下の背景を、最近の子どもたちの生活の姿から取り上げました。

その中で、現場の先生が共通して指摘されるのが「からだを使って遊ばない」ということです。

最近行なわれた「遊び」に関する調査や、関係者の意見をとおして、子どもにとっての「遊び」ということを、もう一度考えてみましょう。

## からだを使って遊ぼう

### 続・胸囲が落ちる

高橋文雄市児童文化センター館長は、最近の子どもの生活、「遊び」について次のように指摘しています。

「とにかく『創造』ということがありません。遊びに関してとくに言えることで、たとえば竹うまを作ったり、竹トンボを作ることを知らない。竹うまを作ろうと思えば、まず山に入って竹の『選別』から初めなければなりません。

### 「創造」ということがない

り前。それが生きた勉強です。今はナイフを持たせない。とんでもないことです。おとながルールを決め、子どもたちはルールの中で「はみ出す」。



白石小学校で

### 「家の中」で遊ぶ

県の児童家庭課が、このほど県内四十二校から小学校児童一〜三年生二千五百五十人を選んで「児童の遊びの実態調査」をしました。

それによりますと、「いちばんよく遊ぶところ」は、「家の中」が二五・八割といちばん多く、次いで「空地・広場」一九・七割、「遊園地」一七・一割「学校」九・二割、「山・川」五・一割など、となっていました。とくに女子の四三・四割が「家の中」と答えています。

とくに郡部において「家の中」と答えたものが多く、また「テレビ」と答えたものも郡部に多く、最近「とくに農村部ではと遊ぶ子どもの姿を見ない」といわれる一面を物語る。

### 遊びをカネで買うな

十月三十一日付け西日本新聞「五つの提言」・30人委・社会問題部会最終報告の中で「遊びをカネで買うな」という提言があります。「むかしの子どもは棒切れ一本が刀になり飛行機になり人間にもなるといった『空想の世界』に任んでいたが現在のように精巧な完成品が売りに出されている時代、子どもの想像力も規格化、統制化されてしまっている。このような少年時代を送ったものがはたして自分の生き方を自分で見つけられるだろうか。個性にあった遊びを創造できるだろうか。遊びを金で買うな。」

### まちがどて

「近頃は県外からもよく注文が来ますね。プラスチック製はどうも……という客です。しかし、こんな仕事をする人も少なくなりました。」

下堅小路でふる桶やタルを作る松田三俊さんは小倉から

### 見直される 手作りのよさ



注文があった花筒にノミを入れたら話す。公書をまき散らして生まれた合成樹脂の製品から、あらためて、手作りの良さが見なおされるのも当然だろう。

「でもな、やねこい仕事で若い者はなかなかやらないから、山口でもとうとうわしひとりになった。」という。

今年から、私の住むアパートで、春と秋の二回、不用品セールが開かれることになりました。

私は、それまで場所をとって困っていた子供用敷布団衣類、絵本など出しました。

いる服でも、あの子のお古とわかっていけば、気にもならないし、かってみればわたが子の服や靴を身に着けた子をみかけると、息子や娘がふえたような親しさを覚えて、つい話しかけてしまうのです。

### 不用品 一セ



千葉和子さん <高校講師> 湯田温泉 6丁目

平日の催しなので、勤めもっている私は買い手になれなくて残念でしたが、集まりは盛況で、一万円以上の収益があり、それはアパート周辺の緑化に使われることになったそうです。多少シミのついて

世は、いまや浪費いましめ時代——。よいこととわかっていても、新しい試みはやりにくいものですが、ためらわずにとりくまれた方々、こういう人こそすばらしいと思います。

# 予 算 現 額 59 億 8 千 4 百 万 円

## 昭和48年度上期財政公表

款	予算現額	収入済額	収入率 %	備 考
1 市 地方 税	1,900,854	981,044	51.6	
2 地 方 譲 与 税	25,000	8,302	33.2	
3 自 動 車 取 得 税 交 付 金	60,000	27,076	45.1	
4 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	1,000	0	0.0	
5 地 方 交 付 税	1,000,000	679,687	68.0	
6 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,000	0	0.0	
7 分 担 金 及 び 負 担 金	44,886	19,565	43.6	
8 使 用 料 及 び 手 数 料	61,024	32,732	53.6	
9 国 庫 支 出 金	1,081,066	245,486	22.7	予算現額には繰越明許費 9,517 を含む
10 国 庫 支 出 金	826,437	28,011	3.4	予算現額には繰越明許費 51,573 を含む
11 国 庫 支 出 金	97,689	48,372	49.5	予算現額には繰越明許費 2,541 を含む
12 寄 附 金 入 金	4,473	1,411	31.5	繰越明許費 608 を含む
13 繰 越 金 入 金	93,364	0	0.0	
14 繰 越 金 入 金	18,149	98,895	544.9	
15 諸 市	210,822	58,749	27.9	
16	554,300	0	0.0	予算現額には繰越明許費 9,900 を含む
歳 入 合 計	5,984,064	2,229,330	37.3	

(歳入)

一般会計予算と収支の状況

(単位 千円)

(歳出)

(単位 千円)

款	予算現額	支出済額	支出率 %	備 考
1 議 会 費	69,340	30,658	44.2	
2 総 務 費	816,409	433,120	53.1	
3 民 生 費	1,104,425	451,822	40.9	予算現額には繰越明許費 17,647 を含む
4 衛 生 費	249,058	89,212	35.8	
5 農 林 水 産 業 費	54,825	22,437	40.9	
6 農 林 水 産 業 費	405,510	61,978	15.3	
7 商 工 業 費	146,923	53,077	36.1	
8 土 木 防 護 費	891,387	135,286	15.2	
9 消 費 税 支 出 金	151,217	62,266	41.2	
10 消 費 税 支 出 金	867,746	295,440	34.0	
11 災 害 復 旧 費	845,893	83,175	9.8	予算現額には繰越明許費 55,884 を含む
12 公 債 支 出 金	345,894	145,902	42.2	
13 諸 予 備 支 出	32,543	30,103	92.5	
14	2,894	0	0.0	
歳 出 合 計	5,984,064	1,894,476	31.7	

地方自治法第二四三条の三の規定に基づく財政に関する事項の公表に關する条例により昭和四十八年度上期の財政状況を公表します。

昭和四十八年十一月十五日

山口市長 兼 行 恵 雄

農林水産業費の追加など一般会計の補正を二回行ないました。そこで九月三十日現在の予算と収支の状況、その他財政状況を公表し、みなさんのご理解をいただき、今後さらに市政の運営についてご協力をお願いするものであります。

区 分	現在高
土 地	1,084,489 m <sup>2</sup>
建 物	162,582 m <sup>2</sup>
山 林	6,848 ha
立 木	137,329 m <sup>3</sup>
有 価 証 券	2,810 千円
出 資 による 利 権	24,594 千円
債 権	244,888 千円
基 金	485,000 千円
金 土 地	49,484 m <sup>2</sup>

区 分	普通債	災害債	計
一 般 会 計	1,612,490	216,056	1,828,546
土 林 水 産	268,140	181,640	449,780
農 業 育 宅 生 他 人	74,829	25,216	100,045
教 育 宅 生 他 人	435,699		435,699
の 減 税 ほか	136,637		136,637
	60,085		60,085
	593,882	9,200	603,082
	43,218		43,218
特 別 会 計	70,726		70,726
と 畜 簡	4,000		4,000
川 西 和 住 宅 改 修	29,239		29,239
同 和 福 祉 援 護 資 金	31,787		31,787
	5,700		5,700
合 計	1,683,216	216,056	1,899,272

区 分	調 定 額	収 入 済 額	収 入 率 %
固 定 資 産 税	755,483	408,579	54.1
市 民 税	790,195	345,896	43.8
た ば こ 消 費 税	88,298	88,298	100.0
軽 自 動 車 税	47,476	43,886	92.4
電 気 ガ ス 税	48,650	48,558	99.8
都 市 計 画 税	75,528	39,587	52.4
入 湯 税	6,523	6,240	95.7
木 材 引 取 税	95	0	0.0
鉦 産 税			
合 計	1,812,248	981,044	54.1



11月は所得税の納税月

十一月は所得税第二期分を納める月です。納税額は六月に第一期分といっしょに税務署から通知されています。納税にあたっては、預金口座から自動的に支払われる振替納税の利用が便利で手数料がかかりません。

個人事業税

後期分も

十六日から三十日まで個人事業税後期分の納期です。もよりの呉税事務所、農協、金融機関にお納めください。

一般会計補正予算の状況 (単位 千円)

Table with columns: 款, 当予算, 初額, 予算繰越, 第1回補正, 第2回補正, 計, 構成比%. Rows include 税金, 特別入金, 入金, etc.

(歳出) (単位 千円)

Table with columns: 款, 当予算, 初額, 予算繰越, 第1回補正, 第2回補正, 計, 構成比%. Rows include 費, 林業, 水産, 衛生, etc.

特別会計予算と収支の状況 (単位 千円)

Table with columns: 会計別, 予算現額, 歳入 (収入済額, 収入率%), 歳出 (支出済額, 支出率%). Rows include 国川陶同, 民西丸和, 健簡尾和, etc.

同和問題

九月から五回にわたって差別の「いわれ」を見てきました。ここで整理の意味で同対策

同和地区の起源や沿革についてはいろいろの説が出ています。中でも人びとの誤った考えを

もなく日本民族であるという重要な断定をし、その集落のなりたちは、今から約四百年前に政治的、経済的、社会的な条件を

歴史的につくられた身分差別

差別の「いわれ」を見つめて (6)

ようにしむけられたことに始まり、封建社会の身分制度のもとで、職業・住居・婚姻・交際・服装にいたるまで厳しい差別が

いを受け、人間外のものとして人格をふみにじられてきたと述べています。しかも明治維新の際、大政官

態には変化がなく今日に至っていと説明をしています。また、部落差別を分類すると心理的差別と実態的差別に分けられ、心理的差別とは人びとの

る低い文化水準などがそれであるとされています。この心理的差別と実態的差別とは相互に原因となり、結果となって作用しあ

市美展 17~21日 市民会館

参加は日本画、洋画、彫刻 工芸、書道、写真、デザイン の七部門。ご観賞ください。

県立博物館で開催中。日本画、洋画、工芸など七部門を 展示しています。

萩焼合同作品展

「山口萩焼作家協会」主催 による当協会作家の新作展。

日時 十一月二十三日 ~ 二十六日

ところ 市民会館展示ホール

年末調整説明会

十一月二十一日九時三十分 山口信用金庫四階講堂、対象は官公庁その他

同二十七日 同 小郡町公民館、同市南部分 個人

同二十八日十三時三十分 秋穂町中央公民館、同秋穂 二島法人・個人

同十二月三日十時 山口市民会館、同市北部分 個人

青色申告決算説明会

十二月十日十三時 阿知須 商工会・対象は佐山地区▽同 十一月二十三日十三時・小郡商 工会議所同嘉川、陶、鑄銭司 名田島地区▽同十三日十三時 秋穂商工会同二島地区▽同十 七、十八、十九日九時と十三 時から山口商工会議所旧市 内、大歳、宮野、大内、吉敷 仁保、平川、小館地区

第17回山口県広報写真コンクール

- ・テーマ **緑**  
環境保全、自然愛護をテーマに題材を選んでください。
- ・規定 応募作品はすべて組写真(5枚以内)とし、サイズは黒白、カラーともキャビネ。応募作品には撮影者の住所、氏名、年齢、職業、電話番号と写真の題名データ及び200字以内の写真説明を書いた応募票(B5版以内のものなら大きさ自由)を写真の裏面にはりつける。また写真の番号と位置、それに説明文を書いたレイアウト用紙(B5版か実物大)を必ず添付する。
- ・締め切り 昭和49年1月20日(当日消印有効)
- ・送り先と問い合わせ 山口市滝町1-1 山口県庁広報課内 山口県広報写真コンクール募集係
- ・賞その他 推せん1点 県知事賞ほか。発表は49年2月上旬。作品は未発表のものに限る。応募作品は返却しません。

目の無料診断

山口健康管理センター(湯田温泉5丁目2-21)では、11月29日午後1時から3時まで、40歳以上のかたの視力障害等の無料診断をします。

小児マヒ生ワクチンの

服用・48年度下半期

- ・新期対象者 昭和48年1月21日～7月20日までの出生者
- ・第2回目の対象者 昭和47年7月21日から48年1月20日までの出生者
- ・料金 無料
- ・服用できないもの 有熱、下痢患者、病後衰弱者、種痘、マシンワクチン接種後1カ月以内のもの

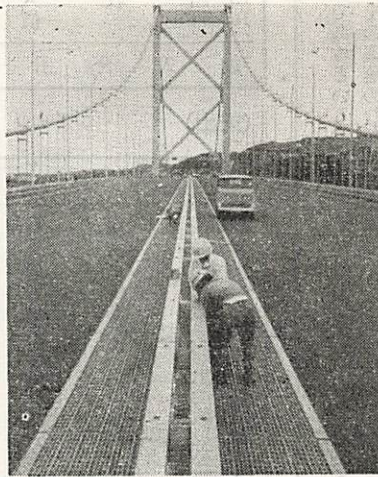
区分	会場名	時間	
11月26日 (月)	陶公民館	9.30～10.00	
	鑄銭司	10.20～10.50	
	二島	11.10～11.40	
	名田島	13.30～14.00	
11月27日 (火)	宮野出張所	9.00～9.30	
	仁保	9.50～10.20	
	小鯖	10.40～11.10	
	大内	11.30～12.00	
市議会議場		13.30～14.30	
	11月28日 (水)	嘉川公民館	9.30～10.00
		佐山	10.30～11.00
湯田何遠亭	13.30～14.30		
11月29日 (木)	吉敷出張所	9.30～10.00	
	大歳	10.20～10.50	
	平川	11.10～11.40	
	大殿小学校	13.30～14.30	

お知らせ

十一月十四日から関門高速自動車道と中国縦貫自動車道、下関小月間約十七キロが開通しました。県下で初めての高速自動車で、八十キロのスピードで走るため、速行前の点検をじゅうぶんに心がけてください。

また急ブレーキをかけない、安全ベルトを使用するなど事故防止に心がけましょう。

正しい高速道路の走行をしましょう



開通を前に最後の整備にピッチを上げる関門橋

保母、幼稚園教員を募集

- 市では次のように、保母、幼稚園教員の採用資格試験を行ないます。
- ・受験資格 保母、または幼稚園教員の資格取得者(昭和49年3月資格取得見込み者を含む)で、昭和26年4月2日以降に生まれた女子。
  - ・試験日時 昭和48年12月10日
  - ・試験内容 一般教養、専門試験、作文、口述試験
  - ・受付期間 11月16日～11月30日まで(ただし郵送の場合11月30日の消印のものは有効)
  - ・受付場所 山口市中央1丁目1番1号山口市役所総務部職員課。受験申し込み書は同課へ請求してください。(郵便の場合、あて先、郵便番号を記入した20円切手をはった返信用封筒を同封してください)

県営住宅入居者募集

- ・建設場所 山口市平川団地(大塚バス停から徒歩約3分)
- ・戸数・家賃 54戸、簡易耐火構造2階建(6畳、4.5畳、居間兼食堂、台所、浴室、便所)、家賃は9千円程度(見込み)
- ・申し込み者の基準 世帯の家族の総収入(月額)から、扶養親族1人につき1万円を控除した額が3万円を超え5万8千円以下のもの。
- ・申し込み期日 11月26日～11月30日の9時～16時まで
- ・申し込み場所 山口市後河原松栢150-1 山口土木事務所会議室
- ・手続きその他 山口土木事務所建築課、または県住宅課に備え付けの申し込み書で申し込みください。問い合わせも同課へ。

昭和48年山口県住宅需要実態調査

12月1日現在で、県内約438調査区で普通世帯を無作為抽出で行なわれます。

この調査は住宅困窮の実態、改善計画の有無などを知り、住宅対策の基礎資料とするものです。

登記等相談にどうぞ・無料相談所を開設

山口県司法書士会山口支部の主権により、次のように無料登記等相談所が開設されます。土地建物の保存、変更更正、贈与や売買、相続などの所有権移転等の登記について、何でもご相談ください。

- ・日時 十一月二十二日 午前十時～十五時
- ・場所 中央公民館会議室

ろうあ者と はなしましよ

山口手話友の会では、ろうあ者(耳の聞えない人)と、耳の聞える人が、いっしょに遊び、学んでゆくために、次のように例会を開いています。同会では市民のかたの皆さんの参加を呼びかけています。

- ・例会 毎週水曜日 18時～20時、市内堅小路 山口福祉センター

消費生活コンサルタントになりませんか

昭和四十八年度の消費生活コンサルタント養成講座が来年一月十六日から三月十二日まで大坂市で開かれます。応募の資格は消費生活の改善に関して、現在活動しているか、今後活動をめざす一般消費者です。受講料は無料。十一月三十日が応募期限です。申し込みその他くわしいことは市商工課におたずねください。



- ・出演 市林務水産課林務係長 森近俊水
- ・放送 十一月二十二日(木) 午前七時十分、十一時三十分
- ・テレビ山口(38・49 CHから)